

ももたろう

あるところ () おじいさん () おばあさん () すんでいました。

ある日、おばあさん () 川 () せんたく () してらるうじいさん、

「ぶんぶんいじいさん、ぶんぶんいじいさん」と

大きなもも () 、ながれてきました。

もも () (もってかえり、おじいさん) (いっしょにたぐようとしたところ

なんと、もも () (中) (男の子がとび出してきたのです。

二人 () (その男の子) (「ももたろう」というなまえ) (つけました。

ももたろう () (おばあさん) (つくってもじった

日本一のきびだんご () (もっておにたいじへむかいます。

犬、さる、キジ () (であい、力) (つくきびだんご) (あげてなかまをふやしました。

おにがしま () (ついたももたろう) (おに) (たいけつ。

たくさん () (こわいおに) (ももたろうたち) (おそいかかってきます。

しかし、ももたろう () (おびえることなく、ゆうかん) (立ちむかい、

犬、さる、キジ) (たすけをかりてかちました！

おに () (もつわるさはしません。と、ももたろうたち) (ちかいました。

ももたろう () (おに) (ゆるしてあげ、

おじいさん () (おばあさん) (まっているいえ) (かえりました。

ももたろう () (たから) (もってかえると、

一つずつもちぬしのところ) (かえしました。

そして、おじいさん) (おばあさん) (一つまでもしあわせにくらしましたとま。

